



2025年3月期第2四半期(中間期) 決算説明

2024年11月14日

スタンダード:6467

株式会社 ニチダイ
NICHIDAI CORPORATION

<https://www.nichidai.jp/>

1) 事業紹介

2) 25/3期第2四半期(中間期) 決算概要

3) 25/3期通期 業績予想

4) 中期経営戦略

5) 配当について

高精度な自動車部品をつくる
「金型」をトータルサポート

金型事業

Precision Dies Business

一発のプレスで
材料を複雑な形状に加工

材料 → 鍛造 → 部品

高精度 省資源 高強度

金型

工程設計から金型
生産・部品製造ま
でのトータルエン
지니어リングを提供

トータルエンジニアリング

営業	設計	金型製造
周辺技術の提供	部品製造	研究開発

金型のノウハウを活かし、部品の
量産から組立まで幅広く対応

精密部品事業

Precision Parts Business

金型のノウハウを活かした
鍛造部品の量産
ターボチャージャー部品の組立

エンジン
関連部品

ターボ
チャージャー

EV車
対応
部品

トランス
ミッション

駆動
関連部品

スクロール鍛造品

独自技術である「背圧
機構」を使って鍛造し、
押し出し部の高さが均一
になることなどが特徴

ターボチャージャー部品

ターボチャージャー
部品の組立てで顧客
企業の現地調達ニ
ーズに対応

過酷な条件でも使える金属
フィルターをさまざまな産業に提供

フィルタ事業

Filter Business

ステンレスの金網を
重ねて焼結して加工

ステンレス
金網 → 焼結炉
拡散接合技術で
一体化 → 産業用
フィルター

高強度 耐熱 耐酸性

産業用フィルター

積層焼結フィルターの生産と顧客メ
ーカーの用途に応じた形状に加工

洗浄・再生サービス

フィルターの洗浄・再生サービ
スの提供

- 1) 事業紹介
- 2) 25/3期第2四半期(中間期) 決算概要**
- 3) 25/3期通期 業績予想
- 4) 中期経営戦略
- 5) 配当について

2) 25/3期第2四半期(中間期)業績予想の修正

- 固定費の抑制などにより各利益において予想を上回る結果となったため、業績予想の修正を11月1日にプレスリリース発表。

単位:百万円

科目	25/3期 中間期予想	25/3期 中間期実績	増減額	増減率
売上高	5,870	5,842	▲27	▲0.5%
営業利益	2	70	68	—
経常利益	15	92	77	517.0%
親会社株主に 帰属する 中間純利益	▲20	23	43	—

※百万円未満切り捨て

2) 25/3期第2四半期(中間期)決算概要 -売上高・利益の状況-

- 売上高は、対前期比での増収を達成。
- 各利益は、売上高の増加や機種構成の変化、固定費抑制により利益を計上。

単位:百万円

科 目	24/3期中間期実績	25/3期中間期実績	対前期増減率
売上高	5,426	5,842	7.7%
売上総利益	932	1,152	23.6%
販売管理費	1,120	1,082	▲3.4%
営業利益	▲188	70	-
経常利益	▲119	92	-
親会社株主に帰属する 中間純利益	▲168	23	-

※百万円未満切り捨て

為替レート (単位:円)	米ドル	135.99	152.33
	タイバーツ	3.95	4.22

- 売上高は金型事業とフィルタ事業が前期とほぼ同水準で推移したことに加え、精密部品事業が大きく増加したことにより、合計で増収を達成。

単位:百万円

事業セグメント	24/3期中間期 実績	25/3期中間期 実績	対前期 増減率
金型事業	2,420	2,377	▲1.8%
精密部品事業	1,826	2,294	25.6%
フィルタ事業	1,179	1,170	▲0.8%
合計	5,426	5,842	7.7%

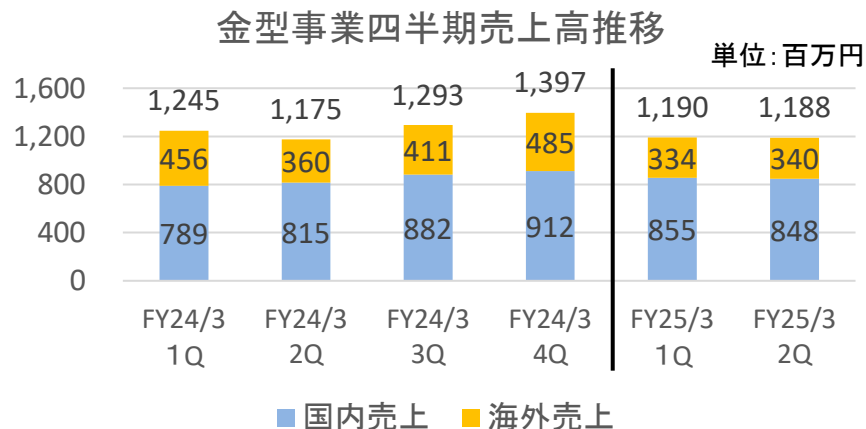
※百万円未満切り捨て

《国内外別売上高・経常利益》

単位:百万円

科目	24/3期中間期実績	25/3期中間期実績	対前期増減率
国内売上高	1,603	1,703	6.2%
海外売上高	816	673	▲17.5%
売上高合計	2,420	2,377	▲1.8%
経常利益	▲8	44	-
経常利益率	▲0.4%	1.9%	-

※百万円未満切り捨て



【売上高増減要因】

国内:新規需要の掘り起こしなどにより
売上高増加。
海外:主にアジア地域の低迷により
売上高減少。

【経常利益増減要因】

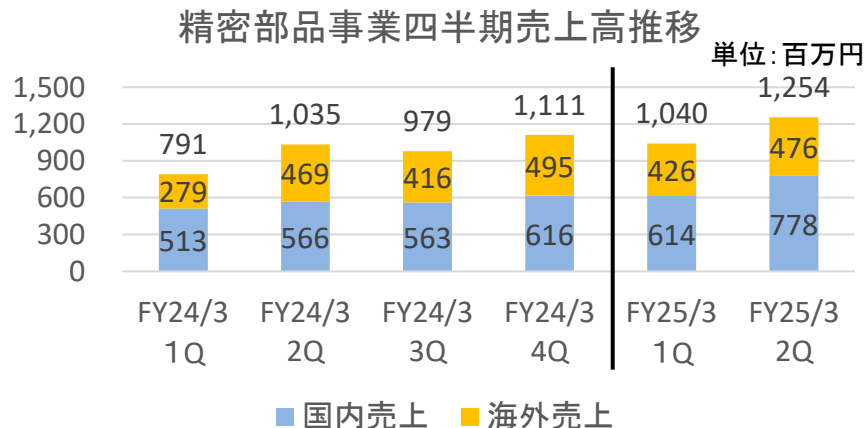
固定費の抑制などにより、経常利益増加。

《国内外別売上高・経常利益》

単位：百万円

科目	24/3期中間期実績	25/3期中間期実績	対前期増減率
国内売上高	1,078	1,392	29.1%
海外売上高	747	902	20.7%
売上高合計	1,826	2,294	25.6%
経常利益	▲127	▲62	-
経常利益率	▲7.0%	▲2.7%	-

※百万円未満切り捨て



【売上高増減要因】

国内：主力機種が全般的に増加し、売上高増加。

海外：アジア向けの主力機種が増加し、売上高増加。

【経常利益増減要因】

増収により損失幅が減少。

《国内外別売上高・経常利益》

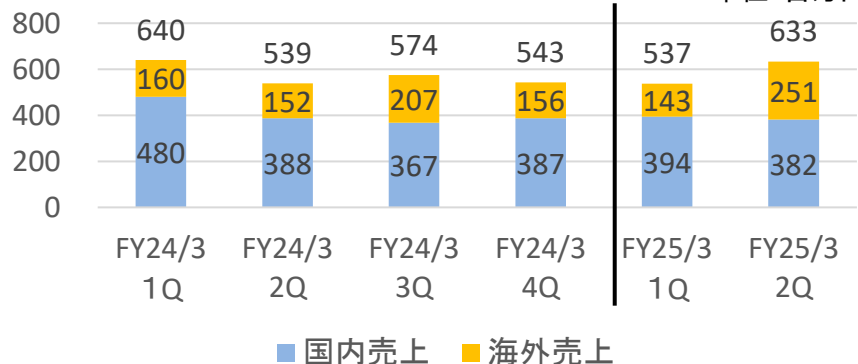
単位:百万円

科目	24/3期中間期実績	25/3期中間期実績	対前期増減率
国内売上高	867	776	▲10.5%
海外売上高	312	393	26.2%
売上高合計	1,179	1,170	▲0.8%
経常利益	16	110	577.0%
経常利益率	1.4%	9.5%	-

※百万円未満切り捨て

フィルタ事業四半期売上高推移

単位:百万円



【売上高増減要因】

国内:一部主力ユーザーの需要低下により売上高減少。

海外:アジア・欧州向けの売上高が増加。

【経常利益増減要因】

機種構成の変化により増益。

2) 25/3期第2四半期(中間期)決算概要 -B/S:資産の状況-

単位:百万円

科目		24/3期期末	25/3期中間期	増減額
	現金及び預金	3,274	3,612	337
	売上債権	3,445	3,319	▲126
	棚卸資産	1,821	1,768	▲53
	その他	228	231	2
流動資産計		8,770	8,930	160
	有形固定資産	5,286	5,480	194
	無形固定資産	452	471	18
	投資その他の資産	678	673	▲4
固定資産計		6,417	6,625	208
資産合計		15,187	15,556	369

※百万円未満切り捨て

2) 25/3期第2四半期(中間期)決算概要 -B/S:負債・純資産の状況-

単位:百万円

科目		24/3期期末	25/3期中間期	増減額
	買掛金	1,181	1,204	22
	短期借入金	1,538	1,644	105
	未払法人税等	33	61	28
	賞与引当金	176	278	102
	その他	763	763	0
	流動負債計	3,693	3,952	258
	長期借入金	416	272	▲144
	その他	180	191	11
	固定負債計	597	463	▲124
	負債計	4,291	4,416	124
	株主資本	9,368	9,373	5
	その他の包括利益累計額	1,068	1,275	207
	非支配株主持分	459	490	31
	純資産計	10,895	11,140	245
	負債・純資産合計	15,187	15,556	369

※百万円未満切り捨て

2) 25/3期第2四半期(中間期)決算概要 -C/Fの状況-

単位:百万円

科目	24年3月期 中間期実績	25年3月期 中間期実績	増減額
営業活動によるCF	184	621	437
投資活動によるCF	▲168	▲336	▲167
財務活動によるCF	220	▲66	▲286
現金及び現金同等物に 係る換算差額	109	104	▲4
現金及び現金同等物 増減額	345	323	21
現金及び現金同等物の 期首残高	3,800	3,046	▲754
現金及び現金同等物の 期末残高	4,146	3,370	▲776
FCF	15	285	269

■営業活動によるCF
純利益増加やその他
要因などにより増加。

■投資活動によるCF
生産設備などの
設備投資増加。

■FCF
営業活動によるCFの
増加による。

※百万円未満切り捨て

- 1) 事業紹介
- 2) 25/3期第2四半期(中間期) 決算概要
- 3) 25/3期通期 業績予想**
- 4) 中期経営戦略
- 5) 配当について

- 世界情勢の状況など取り巻く経営環境に不確定要素を含んでいることから、通期業績予想については据え置き。

単位:百万円

科目	24/3期通期実績	25/3期通期計画	対前期増減率
売上高	11,323	11,900	5.1%
営業利益	▲42	80	—
経常利益	64	100	54.0%
親会社株主に帰属する 当期純利益	44	50	11.1%

※百万円未満切り捨て

為替 レート	米ドル	147.88	150.00
	タイバーツ	4.16	4.20

- 1) 事業紹介
- 2) 25/3期第2四半期(中間期) 決算概要
- 3) 25/3期通期 業績予想
- 4) 中期経営戦略**
- 5) 配当について

CHANGE① VSOP精神での顧客価値創造※2

- 事業の成長と収益力強化
- 新事業の創出とグローバル企業への進化

CHANGE② 社員が輝き続ける会社づくり

- 社員の成長、会社の成長を喜ぶ相互関係の構築
- 社員が誇れる企業への成長

CHANGE③ 持続可能な社会への貢献

- 社会から必要とされ、選ばれる企業へ
- 次世代社会への貢献

※1 ニチノベーション:ニチダイとイノベーションを掛け合わせた造語

※2 VSOP: Vitality(活気・生命力)、Specialty(専門性・技術)、Originality(独創性・創意)、Passion(情熱)の頭文字。
当社の創業から受け継がれている精神。当社の経営ビジョンに含まれている。

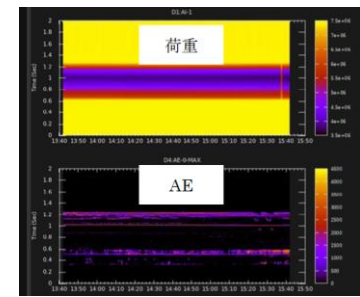
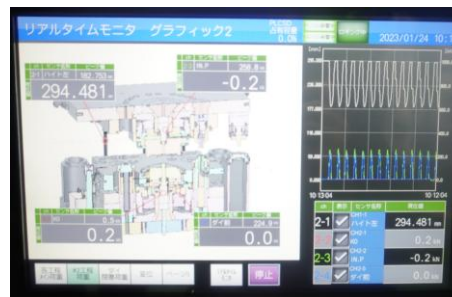
大項目	中項目	中間期の取組み
CHANGE① VSOP精神での 顧客価値創造	事業の成長と収益力強化	<ul style="list-style-type: none"> ・営業強化活動及びコスト改善活動の継続実施
	新事業の創出とグローバル企業への進化	<ul style="list-style-type: none"> ・鍛造DXの開発推進 ・ニチダイタイランドの拠点戦略強化
CHANGE② 社員が輝き続ける 会社づくり	社員の成長、会社の成長を喜ぶ相互関係の構築	<ul style="list-style-type: none"> ・研修の充実化（グローバル、テーマ別等）
	社員が誇れる企業への成長	<ul style="list-style-type: none"> ・働き方改革の検討 ・健康経営戦略マップに基づく施策実施
CHANGE③ 持続可能な社会 への貢献	社会から必要とされ、選ばれる企業へ	<ul style="list-style-type: none"> ・次世代自動車向け製品の開発推進 ・自治体との災害時施設使用協定締結 ・マテリアリティに基づく施策実施
	次世代社会への貢献	

CHANGE① VSOP精神での顧客価値創造

取 組 み	<p>■ 新事業の創出とグローバル企業への進化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・鍛造DX(※)に関し、トヨタ自動車との協力合意実施。 <p>鍛造加工のリアルタイム統合可視化技術の確立に取り組む。</p>
----------------------	---

※ 鍛造DXとは、鍛造領域でのデジタルトランスフォーメーションで、金型の損傷や異常、または予知検知を可能にするもの
 (詳細は、2024年10月10日弊社プレスリリース参照)

(ご参考)
鍛造DX例



- 1) 事業紹介
- 2) 25/3期第2四半期(中間期) 決算概要
- 3) 25/3期通期 業績予想
- 4) 中期経営戦略
- 5) 配当について

- 当社の基本方針※1に則り、期初予想どおり中間期の配当は1株あたり2円に決定。期末の配当については、期初予想通り4円を予定。

会計年度	中間期 円銭	期 末 円銭	年 間 円銭
23年3月期	4.00	2.00	6.00
24年3月期	4.00	2.00	6.00
25年3月期 (2024年5月発表)	2.00	4.00 (予定)	6.00 (予定)

※1 配当の基本方針:

株主の皆様への利益還元を経営の重要政策と位置づけ、将来の事業展開と経営体質強化のために必要な内部留保を確保しつつ、安定した配当を継続していくことを基本方針としております。

本日は、ありがとうございました。

株式会社 ニチダイ

NICHIDAI CORPORATION

- ・ 本資料は、当社が現時点で入手可能な情報による判断、仮定等に基づいて作成しております。
- ・ 従いまして、様々な不確定要素が内在しており、結果的には実績が見通しと異なる場合があります。

IR窓口：経営企画部／紺野

Tel : 0774-62-3485

Fax : 0774-65-2301

E-mail : konno@nichidai.co.jp